

保護者の皆様

南関第四小学校 校長 松永 尚子

新型コロナウイルス感染拡大に伴う 自宅待機、休校、学年閉鎖の場合の学習形態について

大寒の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

さて、コロナ感染が急拡大しており、今後、休校又は学年閉鎖等による自宅待機になることが予想されます。そのような場合、以下の通りの対応を予定しておりますので、ご理解とご協力のほどよろしく申し上げます。

【3～6年生への対応】

○休校、学年閉鎖になった場合は、オンライン授業を実施する。

- (1) 8:30～ 「Teams」による健康観察（必ず接続をお願いします。）
- (2) 1校時～3校時はオンラインによる授業を実施する。

【オンライン授業による1時間の学習活動例】

①教師の説明	②一人学び	③確かめ	④まとめ・振り返り
・学習の流れ、本時の学習課題、学習内容について説明及び指導を行う。	・教えられたことをもとに、与えられた課題を自分でやってみる。 ・分からないときは先生に質問する。	・課題の答え合わせを全体で行い、注意点等の確認をする。 ・間違いが多い場合、教師が再指導する。	・わからないことがあったら、先生に質問する。 ・振り返りをする。 ・練習問題等をする。

(3) 家庭学習及び読書

担任が指示したドリルやプリント等を各自で行う。達成したかどうか、翌日オンラインで担任が確認する。また、読書も有効な学習です。1時間程度読ませてください。

同居家族等の感染により、出席停止措置の児童に対する学習支援に関しては、学校の授業をオンラインで中継する。オンラインで中継する教科等については、本人と話し合いの上、決定する。

【1, 2年生への対応】

○分散登校による対面授業と自宅学習を組み合わせた学習を実施する。

- ・学年閉鎖等が長期化する場合は、分散登校を実施する。その際は、児童が互いに密にならないよう教室等を分けて授業を実施する。
- ・家庭学習の場合、プリント学習等を中心に課題を出す。必要に応じ、担任に電話で質問する。また、読書を30分程度させてください。

○その他

- ・町から貸与されている大事なタブレットです。タブレット使用のルールについて、再度家庭でも確認をお願いします。
- ・オンラインゲーム等に関するトラブル事案が全国的にも増加しています。子供を守る視点から、ネット、ゲーム、SNS等のルール確認も合わせてお願いします。